

日頃のご支援に厚く感謝申し上げます。
 お陰様でこの四年間、皆様からのご恩を胸に
 常に市民の皆様の幸福と地域の発展を念頭に
 議会活動・政治活動に邁進することが出来ま
 した。それとともに多くを学び、経験も積ま
 せていただきました。
 さらに42歳の若さと行動力、新たな使命感を
 もって鋭意努力してまいります。どうぞより
 一層のご支持・ご支援をよろしくお願い申し
 上げます。

馬上 剛



馬上 剛(うまがみ 剛) 略歴

1973年(昭和48年)宇都宮市生まれ。
 42歳。宇都宮北高校より三年間、オースト
 ラリアの高校に留学。帰国後、成田航空専
 門学校国際観光光学科卒業。国内旅行業務取
 扱主任者資格取得。その後、県議会議員秘
 書、衆議院議員秘書をつとめて研鑽。
 2008年、環境リスクマネジメント株式
 会社を設立。

【学校・教育系の活動】

元・中央地区子供会育成会連合会長(第15代)
 前・中央小学校PTA会長(第31代) / 旭中
 学校PTA副会長 / 宇都宮市PTA連合会
 常任理事 / 中央小地域協議会役員(中央小
 宮っこステーション顧問)、等

【まちづくり系の活動】

中心商店街活性化委員会青年部事務局長 /
 中央地区まちづくり推進協議会役員(コミ
 セン運営委員長) / 宇都宮市消防第六分団
 団員 / 中央地区体育協会理事、等

■ 栃木県土地家屋調査士会顧問

■ 自由民主党とちぎ希望塾(第一期~第
 五期) 修了生

■ とちぎ自民党青年世代議員の会役員

■ 宇都宮市議会議員一期(会派・自由民
 主党議員会)

「都市」と「街」
 その新しい未来を
 切り拓きたい、
 馬上 剛
 皆様とともに。

市政やまちづくりに関する
 何でもご相談窓口
 ○先ずは右記にご一報ください。

馬上 剛 後援会

後援会ご入会のしおり / 政策討議資料

宇都宮市馬場通り3丁目1-10 / 〒320-0026

電話:028-635-3681 Fax:028-635-3682

つなげる社会
つなげる政策

新たな「宇都宮創生」に
どう取り組み直すか、
街なかからの次世代代表として、
その使命感に燃えています！

馬上 剛



すべての人が笑顔で暮らせる まちづくりの推進

● 買い物弱者対策と限界集落対策

公共交通の拡充／地域内交通・デマンド交通・乗り合いタクシーの活用
都心の居住性を高める施策の実践／拡散する市街地の抑制と空き家対策・有効利用の促進／地域コミュニティの再生を図り、隣近所でお互いに見守りながら生活ができる環境の整備／健康寿命を伸ばす各種施策の充実…等



● 子どもたちと教育

道徳観や自助・共助・公助の精神を大切にする教育の普及／学校の安全・安心の確保／小・中学校への防犯カメラの早期整備、通学路の安全確保…等



● 東京一局集中是正に向けた受け皿としての 宇都宮づくり

中心市街地の活性化・魅力化／バンバ地区の再開発、駅西再整備の促進／東西基幹交通LRTと東武線・烏山線・日光線とのリンク機能の強化
インバウンド(地元誘致)の受け皿としての観光ハブシティ構想の推進(日光・益子・那須・鬼怒川川治・塩原・那珂川などへの観光ハブ機能強化)…等



『馬上 剛』の議会活動から(質問・答弁などの要旨/順不同)

【質】● 街なかのデマンド交通整備について—

【答】今後、都心部周辺の循環バスの拡充など、高齢者の日常生活に利用しやすい公共交通の確保に努力していく……★南循環線や平松本町線などを社会実験として。

【質】● 中央コミセン整備について—

【答】中央コミセンは利用者数の多いことから、その整備について検討していく……★再整備について道筋がつく。

【質】● 釜川の水流を利用した小水力発電について—

【答】子どもたちの環境学習など、意識啓発の効果も期待できるので、流量や水利の関係などを調査して検討していく…★1年後の議会において実施の答弁へ。

【質】● 中心市街地活性化と再開発事業について—

【答】駅西口は50万都市の玄関口としてふさわしい構想に、またバンバ地区再開発事業においては県都の顔であり、本市の歴史と文化を支えてきた重要な都心地区であることから、地元の再開発組合や事業協力者が一体となって早期実現するよう一層支援・指導していく。

【質】● 中心商店街出店等促進事業について—

【答】今後、集客施設ばかりでなく、子育て・教育・医療・福祉などの生活支援機能への拡充も大切であることから対象業種の拡大を検討していく…★拡充に道筋

【質】● 都心部のバリアフリー化について—

【答】歩きづらい、景観を損ねるなどの意見があることから、さらに歩いて楽しく、安全なみちへの道路改修に取り組んでいく。

【質】● 使い易い制度融資と国の補助制度活用について

【答】利用者にとってより利用しやすい制度融資へ、また、国の補助制度の一層の活用をめざして、さらに活用促進と既存補助制度の見直しを図っていく。

【質】● 小・中学校への防犯カメラ設置について—

【答】児童生徒の個人情報保護との関連もあって難しいものとするが、より効果的な防犯対策について検討していく…★その後、防犯カメラ設置の答弁へ。

【質】● ふれ合い・いきいきサロン事業について—

【答】健康寿命の延伸をはかるため、身近な人々が集う居場所機能を中心として、より一層事業の効果を高め、広がっていくよう支援策を検討していく。

【質】● 道徳教育について—

【答】昨年度から心の教育プロジェクトを立ち上げた。様々な体験学習や交流活動を道徳の時間と関連づけて、規範意識や思いやりの心など、豊かな心を育む取り組みをさらに推進していく。

【質】● 高齢者等地域活動支援ポイント事業について—

【答】対象者を60歳以上に引き下げ、国が推奨する「介護支援ボランティアポイント制度」を拡充し、中核市では初のボランティア団体への寄附を組み入れた多様なポイント交換先を設定する等の努力をしていく。

【質】● その他、雇用対策、危険ドラッグ問題、人口減少社会への対応、プロスポーツ支援などについて課題提起をしてきました。



議会における職務

■ 常任委員会…総務(H23)/環境経済(H24)/厚生(※副委員長 H25)・総務(※委員長 H26)

■ 特別委員会…総合計画調査・企業会計(H23)/JR宇都宮駅周辺地区整備・決算審査(H24)/NCC調査特別(H25・26)

■ その他会議…議会制度検討委員会(H23~26)/広報委員会(H24)

■ 審議会…社会福祉審議会・農業再生協議会・宇都宮の人づくりを考える会議(H23)/保健衛生審議会・食育推進会議(H24)/環境審議会・都市計画審議会(H25)/地産地消推進会議・廃棄物減量等推進審議会・宇都宮ブランド推進協議会(H26)、等